



学校、家庭、地域がともに歩む学校に向けて(コミュニティ・スクール)

学校の教育目標「心豊かに、自ら考え、たくましく生きるやまじっ子の育成」の達成に向け、保護者や地域の皆様に様々な場面で協力をいただいていることに感謝申し上げます。今年度、本校はコミュニティ・スクール2年目を迎えました。学校、家庭、地域の連携・協働を強化し、子どもたちの育ちのためにできることに取り組もうと考えています。そして、「自分が好き、みんなが好き、土居小が好き、土居のことが大好き」と胸を張って言える子どもたちを育てていきたいと思います。

○ 読み聞かせボランティア「まつぼっくり」

火曜日、毎月2回程度、読み聞かせボランティア「まつぼっくり」さんが、読み聞かせに来てくださっています。地域の方、保護者の方、合わせて6名の皆さんによる活動です。学年の発達段階に応じて本を選び、前日には練習をして、やまじっ子に読み聞かせをしてくださっています。どの学年の子どもたちも本の世界に浸り、心が豊かになっています。いつも本当にありがとうございます。



○ 登校の見守り活動

雨の日も、暑い日も毎日、子どもたちの登校時刻に合わせて、登校を見守ってくださる地域の方がたくさんいます。毎朝の見守りありがとうございます。



○ 草取り

6月10日(金)の2校時、全校児童、保護者、地域の方々に学校のグラウンドや、校庭の草取りを行いました。学校運営協議会会長(公民館長さん)の声掛けの陰で、学校運営協議会委員や公民館関係、自治会などから地域の方がたくさん来てくださいました。学校、家庭、地域が一緒にできる活動の一つとなりました。皆で協力すると、たくさんの草があつという間に無くなり、運動場や校庭がすっきりしました。学習しやすいそして、安全な環境になりました。協力することの喜びを味わう良い機会にもなりました。暑い中、地域の皆様、保護者の皆様、本当にありがとうございました。これからも、地域とともにある学校を目指して、できることに取り組んでいきます。お力添えをお願いいたします。

